

グローバルスタンダード-UML/BPMN-



私たちの周りでは、日常生活シーンはもちろん、ビジネスシーンにおいても、もはやソフトウェアを搭載していない機器を探すことが困難になるほど、さまざまな機器にソフトウェアが組み込まれています。このようなソフトウェアの開発は、メーカーが異なると、その開発環境や言語が異なるという状況下でおこなわれてきました。しかし、開発が大規模になり、企業間、あるいは国をまたがったオフショア開発等が行われている昨今においては、グローバルスタンダードに準拠することが重要となってきているのです。

■試験概要

OMG 認定資格試験プログラム(OMG Certification Program)は、

グローバルな標準に対応する資格認定制度です。

OMG 認定資格試験プログラムは、

- ・技術者の採用、昇給、およびプロジェクトの発注など、客観的基準として使用されることを目的とした厳密なプログラム
- ・世界 130 カ国以上で同一の問題、同一の認定基準で実施する、世界唯一のプログラム

試験名		試験時間	試験問題	合格基準
OCUP	ファンダメンタル(Fundamental)	90 分	80 問	46 問以上
	インターメディアイト(Intermediate)		70 問	31 問以上
	アドバンスト(Advanced)		58 問	29 問以上
OCRES	インターメディアイト(Intermediate)	90 分	90 問	40 問以上
	アドバンスト(Advanced)		90 問	45 問以上
OCEB	ファンダメンタル(Fundamental)	90 分	90 問	55 問以上
	ビジネスインターメディアイト(Business Intermediate)		90 問	62 問以上
	テクニカルインターメディアイト(Technical Intermediate) * 1		90 問	63 問以上
	ビジネスアドバンスト(Business Advanced) * 1		90 問	59 問以上
OCSMP (* 2)	テクニカルアドバンスト(Technical Advanced) * 1	90 分	90 問	70 問以上
	モデルユーザー(Model User)		80 問	-
	モデルビルダーファンダメンタル(Model Builder Fundamental)		80 問	-
	モデルビルダーインターメディアイト(Model Builder Intermediate)		80 問	-
	モデルビルダーアドバンスト(Model Builder Advanced)		80 問	-

* 1 日本語試験未配信(2010 年 12 月現在)
* 2 OMG にて開発中(2010 年 12 月現在)



OCUP OMG 認定 UML 技術者資格試験プログラム

OMG-Certified UML Professional Program

今日、IT が社会のすみずみまで行きわたるようになり、すべてのシステムにソフトウェアが必要とされています。そのような状況の中、発注者と受注者間で詳細な仕様を共有できる UML は、まさに 21 世紀の IT インフラを支える「設計図」であり、また「共通言語」です。このことから、UML スキルの指標となる OMG 認定 UML 技術者資格は、単にプログラマーのためだけの資格ではなく、発注者、プロジェクト管理者、システム設計者など、システム開発にさまざまな立場で関わるすべての人を対象とした資格と言えます。

■ファンダメンタル

ファンダメンタルは、OCUPにおける基礎レベルとして、UMLで使われる用語や基本的なダイアグラムに関する知識、モデルの意味する能力を認定します。

■インターメディアイト

インターメディアイトは、ファンダメンタルと同様、UML の用語、ダイアグラムに関する知識、モデルの意味を理解する能力を認定します。複合構造図、コンポーネント図、シーケンス図、ステートマシン図などが主な出題範囲となっています。

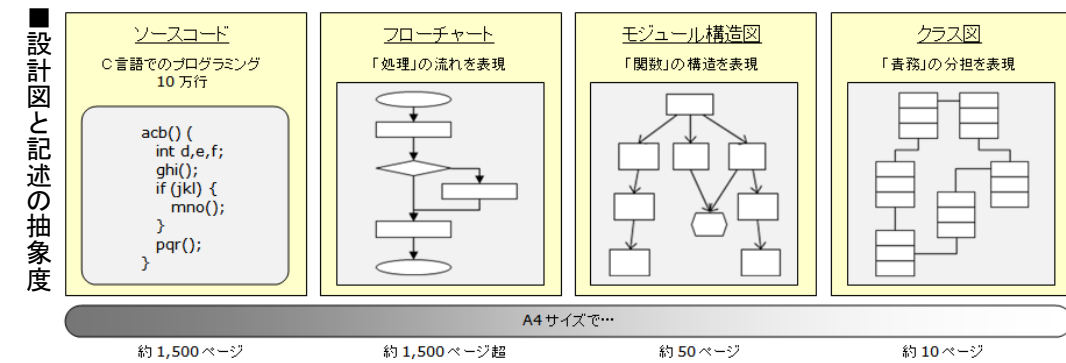
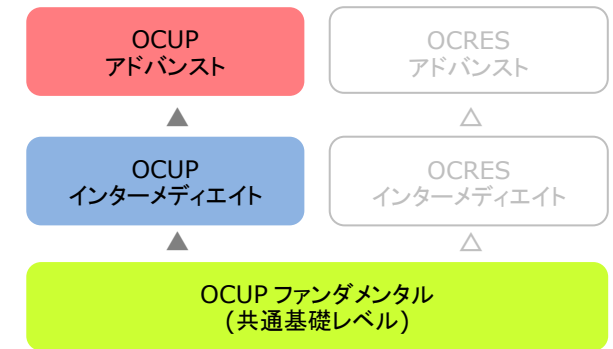
■アドバンスト

アドバンストは、主にメタモデルを中心とした UML 全般にわたる知識、理解能力を認定します。

■サンプル問題

- 問 次の項目のうち抽象分類子の性質として正しいものを選びなさい
- A 抽象的な概念であり、インスタンスを持たない
 - B 分類子は抽象メタクラスなのにに対し、抽象分類子は抽象メタメタクラスである
 - C 汎化関係により、インスタンスを持つ分類子
 - D 関連は抽象分類子
 - E 抽象クラスの集合である
- (正解 C)

■試験のレベル



OCRES OMG 認定組み込み技術者資格試験プログラム

OMG-Certified Real-time and Embedded Specialist Program

組み込みシステムの開発に従事する世界のアーキテクト・開発者・プログラマーを対象とした資格試験です。組み込みシステムソフトウェアの規格となるリアルタイム OS、プログラムおよびデザインの基本原理をカバーしており、一歩進んだ組み込みソフトウェアエンジニアリングには必須の知識が試験対象となっています。

これらの知識を習得し、実践で活用することで、組み込みソフトウェア開発をよりエンジニアリングに近い形で実行できます。エンジニアとしての残業との戦いからの脱出、そして企業にとっては品質の高いソフトウェア開発に役立つことを願ってやみません。

■インターメディアイト

インターメディアイトは、MDA(モデル駆動アーキテクチャ)の知識および CORBA を中心とした組み込み技術の知識と理解能力を問います。

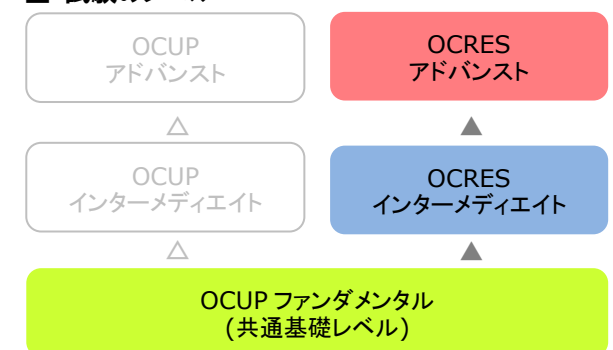
■アドバンスト

アドバンストは、MDA、RTCORBA、組み込み CORBA などの応用技術の知識と理解能力を問います。モデリングを使用して開発の上流工程に焦点を当てていることが大きな特徴です。

■サンプル問題

- 問 リアルタイム系システムでは時間のモデリングが 1 つのキーとなる概念である。基本的な時間モデリングは 6 つの構成要素から構成されている。6 つのうち 4 つは、時計、物理的時間(Physical Time)、物理的瞬間(Physical Instant)、時間的感覚であるが、残りの 2 つは次のうちどれか？(2 つ選択)
- A 期間(Duration)
 - B タイマー
 - C 時間値
 - D デッドライン(Dead Line)
- (正解 A と C)

■試験のレベル





OMG 認定資格試験概要 OMG Certification Program

